

アボメ・カラヴィ第4公立中等学校

アボメ・カラヴィ行政区

アボメ・カラヴィ郡

ベナン共和国

アイチェジは、アボメ・カラヴィ郡アボメ・カラヴィ行政区の町です。アボメ・カラヴィ郡は、ベナン南部のアトランティック県にあります。アボメ・カラヴィ行政区の住民は約150,000人です。現在、アイチェジには約2,480人の住民がおり、そのうちの約1,100人が子供や若者です。住民は小規模な手工業や商売で生計を立てています。給料を稼ぐためコトヌーに通勤する人もいます。

20年以上にわたり、アボメ・カラヴィの第4中等学校のために予約されてきたアイチェジの土地があります。しかし、その立地の良さから、1人か2人の政治家がその一部を売却してしまいました。2年前、その土地にゴミ捨て場を建設するというアイデアが生まれた。この計画を知った住民は、この土地を取り戻し、第4中等学校の校舎を建設するために、地域全体で資金を集めることにしました。これまで、この町と隣接するアイファ地区の子供たちは、既存の学校まで3～5kmの距離を通学しなければなりませんでした。

2022年、苦労の末、2つの教室と事務室、事務局を備えた建物が完成しました。多くのアイデアが生まれました。

- ・ 地区のお祭り：音楽、販売、トンボラで人々を一つにしました。住民たちはこの祭りをとても楽しみ、近隣のさまざまな問題を解決する募金を集めるために毎年開催したいと考えています。
- ・ 「トタン板屋根のお祭り」で以下の寄付を促進しました：
 1. 個人宅の屋根用に余っていた新しいトタン板
 2. 新規購入のトタン板

第4中等学校の設立にともない、この学区の住民はよく団結しました。

こうした連帯活動のきっかけは、地区長のアロンズー氏にありました。彼は2019年にドイツを訪問し、Bildungswerk Westafrika e.V.の活動の多くに参加し、その経験とアイデアを持ち帰りました。

2023年9月18日、ついに第4中等学校で授業が開始されると、すぐに多数の生徒が登録されたため、最初の学年（7年生）2クラス編成する必要がありました。98人の生徒のうち女子は57人です。教室不足を防ぐために、住民は私たちの協会に教室の建設を要請しました。

アイチェジの人々のイニシアチブを支援するために、私たちは以下の措置を提案します。

- ・電気を備えた 4つの教室を擁する1棟の建物の建設
費用: 52,000 ユーロ
- ・ 8つの個室を備えたトイレ棟の建設
費用 8,000 ユーロ
- ・ 個人の給与: 責任者: $229 \text{ ユーロ} \times 6 = 1,374 \text{ ユーロ}$ 、工事技術者: $305 \text{ ユーロ} \times 6 = 1,830 \text{ ユーロ}$ 、合計 3,204 ユーロ
- ・ 建設工事管理費: 2,000 ユーロ

推定総費用は 65,204 ユーロです
総費用の 25% は 16,301 ユーロです。

このプロジェクトへの寄付を引き続き募集しています

